

## 平成21年度さいたま市水道事業会計予算

( 総 則 )

第1条 平成21年度さいたま市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

( 業務の予定量 )

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)給 水 件 数	553,889 件
(2)年 間 総 給 水 量	136,983,780 m <sup>3</sup>
(3)一 日 平 均 給 水 量	375,298 m <sup>3</sup>
(4)主要な建設改良事業	
施設整備事業 事業費	7,432,671 千円

( 収益的収入及び支出 )

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 水道事業収益	32,782,258	千円	
第1項 営業収益	32,683,017	千円	
第2項 営業外収益	99,160	千円	
第3項 特別利益	81	千円	
	支	出	
第1款 水道事業費用	28,742,493	千円	
第1項 営業費用	26,106,986	千円	
第2項 営業外費用	2,593,430	千円	
第3項 特別損失	22,077	千円	
第4項 予備費	20,000	千円	

( 資本的収入及び支出 )

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 13,338,158 千円は、減債積立金 2,646,951 千円、過年度分損益勘定留保資金 419,047 千円、当年度分損益勘定留保資金 7,091,408 千円、繰越利益剰余金処分額 2,805,597 千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 375,155 千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	7,259,639 千円
第1項 企業債	6,106,000 千円
第2項 負担金及び寄附金	1,130,639 千円
第3項 補助金	23,000 千円

支 出

第1款 資本的支出	20,597,797 千円
第1項 建設改良費	10,252,606 千円
第2項 償還金	10,335,191 千円
第3項 予備費	10,000 千円

( 債務負担行為 )

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
配水ポンプ更新事業	平成22年度	889,350 千円
浄配水場運転管理業務委託	平成22年度から平成24年度まで	328,163 千円

( 企業債 )

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
施設整備事業 及び 借換	6,106,000 千円	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内	借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。

( 予定支出の各項の経費の金額の流用 )

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

( 1 ) 営業費用、営業外費用及び特別損失の間の流用

( 議会の議決を経なければ流用することのできない経費 )

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

( 1 ) 職員給与費 4,273,327 千円

( 2 ) 交際費 425 千円

( 利益剰余金の処分 )

第9条 繰越利益剰余金のうち 2,805,597千円は、次のとおり処分するものと定める。

( 1 ) 減債積立金 2,805,597 千円

( たな卸資産購入限度額 )

第10条 たな卸資産の購入限度額は、528,363 千円と定める。

平成21年2月3日 提出

さいたま市長 相川 宗一